

健康分野

中学校の部



三次市 十日市中学校3年 花園 和瑚(はなごの わこ)



大竹市 大竹中学校2年 岡村 ころこ(おかむら ころこ)



熊野町 熊野中学校2年 藤本 光咲(ふしみと ありさ)



その距離は 車じゃなくて 歩こうよ

庄原市 高野中学校1年 堀江 芽子(ほりえ めいこ)

スマホ見ず リアルの世界を 見渡そう

三次市 塩町中学校2年 山崎 悠(やまざき ゆう)



朝日あび 深呼吸して 一步出る

安芸高田市 向原中学校3年 菅原 虹華(すがはら なのか)

選考委員長 講評(コメント)



広島俳句倶楽部 編集長 高尾 ひとみ氏

今年度も、多くの作品をご応募いただき、大変嬉しく思いますとにも、関係者の方々のご尽力に深く感謝申し上げます。

ポスターについては、その絵の美しさもですが、子どもの言葉が光っていると感じました。新聞や教科書

で見るような言葉ではなく、「いのちがあるよ」「このキミ!!」一緒に地球 守らないか?」画面の見過ぎ注意!!」など、子どもたちが自分の心の中にある言葉の魅力でも人を惹きつける作品が多かったと思います。

次に、標語については、多様な環境問題、健康問題を取り上げた良い標語が多かったです。しかし、自然の中で遊んでいる中で生まれたよ

うな標語が少なかつたのが気になりました。夏が暑すぎて、外遊びができなかつたのが原因の一つなのかもしれないと思います。

令和7年度 環境と健康のポスター・標語コンクール 参加公衛協一覧

【速報値】

Table with 5 columns: No., 公衛協名, 参加学校数, 応募作品数, 標語. Lists participating municipalities and their respective poster and slogan counts.

25 公衛協 小学校 217 校 中学校 61 校 ポスター 11,006 点 標語 24,909 点 応募総数 35,915 点

[選考委員長]

○広島俳句倶楽部 編集長

高尾 ひとみ氏

[選考委員]

○(一財)広島県環境保全公社 業務執行理事

石 迫 弘 幸氏

○広島県環境県民局 環境政策課長

河 村 敏 成氏

○子ども川柳選者

佐 藤 秀 之氏

○標語選考顧問

田 原 直 樹氏

○環境カウンセラー・広島県環境保全アドバイザー

西 村 浩 美氏

○広島大学大学院 准教授

蜂 谷 昌 之氏

○(公社)瀬戸内海環境保全協会 常務理事

春 名 克 彦氏

○広島県立美術館 学芸課長

福 田 浩 子氏

○(公社)広島県看護協会 広報委員

望 月 ひとみ氏

○中国新聞社 論説委員

森 田 裕 美氏

○広島県健康福祉局 健康づくり推進課がん対策担当監

山 根 一 人氏

選考委員